

大阪・関西万博の開催にあわせた農林水産物販売チャンネル

拡大推進事業

フードイノベーション課

1 事業の目的

県内では、みえの安心食材制度に基づいた農畜林産物やGAP等国際認証を取得した県産農林水産物など、魅力ある食材が数多く生産されています。

それら三重県が誇る食材を生かし、関西圏の飲食店等やイベントでのプロモーションをはじめ、2025年大阪・関西万博の開催にあわせた県産農林水産物の更なる魅力発信と新たな販売チャンネルの拡大、誘客の増加につなげます。

2 事業の必要性

大阪・関西万博の開催に伴い、関西圏への観光客の増加が期待されている中、関西圏の飲食店の利用客の増加が期待されています。

このような中、本県への観光誘客の推進及び県産食材の認知度向上につなげるためには、多くの観光客の利用が期待できる関西圏の飲食店や、高い集客効果が期待される大規模イベントにて、本県の県産食材の魅力を発信していくことが必要です。

また、県内企業等と連携しながら、関西圏や県内のホテル、飲食店などの食材需要にきめ細かに対応することにより、県産農林水産物の生産・流通・消費のサプライチェーンの構築を推進する必要があります。

3 事業の内容

関西圏の飲食店にて県産食材を使用したメニューの提供をはじめ、農業体験や宿泊券等を賞品としたキャンペーンの取組などを通じて本県への誘客を促すとともに、高い集客効果が期待されるイベントにて「みえの食」の魅力発信に取り組みます。

また、構築した生産・販売・流通システムを活用し、県内のホテルや飲食店等と連携し県産食材メニューの提供に取り組みます。

4 事業の効果

関西圏の飲食店を訪れる方々に気軽に「みえの食」を楽しんでいただき、飲食をきっかけに本県の農林水産物の認知度向上が期待できるほか、利用客へ実施するキャンペーンの取組により、農業振興や観光誘客へつなげます。

また、関西圏で集客効果の高い大規模イベントにて、「みえの食」の魅力発信を行うことで、県産食材の認知度向上及び本県への高い誘客促進効果が期待されます。

加えて、関西圏の飲食店等と連携した県産農林水産物の魅力発信のみならず、新たな販売チャンネルの拡大や生産から販売までのサプライチェーンの構築により、恒常的かつ安定的な生産・流通・販売が確保され、販売チャンネルの拡大と誘客の増加につながります。

5 予算

令和7年度当初予算

大阪・関西万博の開催にあわせた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業